

みんなで春をつくろう



# Kasuga

[市報 かすが] 平成30年11月15日号



- P02 子どもたちのためにできること
- P04 DVと虐待
- P06 市からのお知らせ
- P08 トピックス
- P10 情報ひろば

**春日奴国あんどん祭り**  
(詳しくはP08へ)



# 11月は子ども・若者育成支援強調月間

～支えよう 輝くひとの 夢みらい～

## 未来を担う子どもたちのためにできること

全ての子どもが健やかに成長し、全ての若者が自立・活躍できる社会を実現するためには、家庭、学校、地域、行政、企業など、社会全体が子どもや若者の育成支援に向けて連携・協力する必要があります。

そうした連携協力の一例として、春日市青少年育成市民会議と市が共同で行っている取り組みの一部を紹介します。

### 春日市青少年育成市民会議とは

春日市青少年育成市民会議は、昭和55年に、青少年の健全育成に賛同する団体と個人によって組織されました。

子ども・若者が、主体性や自己肯定感を育み、自立した個人として健やかに成長することを支援するためのさまざまな取り組みを行っています。

### 構成団体

春日市自治会連合会、春日市スポーツ少年団、筑紫保護区保護司会春日支部、春日市小・中学校PTA連絡協議会、春日市子ども会育成会連絡協議会、春

日市少年補導員の会、春日市民生委員・児童委員連合協議会、春日市商工会、春日市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会

### 活動内容(例)

▽薬物乱用防止・非行防止啓発事業

市内6中学校と連携し、薬物乱用の恐ろしさや、薬物に対する正しい知識を伝える講演や、ネットやゲームなどの依存症にならないための講演、その他、自己肯定感や自尊心を高めるための講演会を行っています。

▽青少年健全育成講演会

青少年の健全育成について、家庭

や地域ができることを考えるきっかけとするために、「依存症」や「少年非行防止」などの青少年を取り巻く問題についての講演会を行っています。



▲青少年健全育成講演会（「なぜ、少年院で人生が変わるのか？」武藤杜夫さん講演）

### 春日市六中・生徒会サミット

青少年育成市民会議と市が連携協力して行っている取り組みの中でも、特に注目を集めているのが、「春日市六中・生徒会サミット」です。

市内全中学校の新生徒会役員が一堂に集まり、12月に研修会を行い、翌年8月の実践発表で、各学校で取り組んだ生徒会活動の成果などを発表します。

研修会では、さまざまな分野で活躍する講師からの講義を受けたり、グループ討議を行ったりしながら、他校の生徒会役員と交流を深めます。

問い合わせ先

地域教育課子ども共育担当

☎(558) 1270

☎(584) 1153

その後、各学校で独自に取り組みを行っていきます。

実践発表会では、スライドなどを使って、各学校で取り組んできた改革や課題解決の具体的な事例などを発表します。

また、市長や教育長らとまちづくりや学校生活について意見交換をする出前トーク「市長と語る」も行われます。

自分たちの学校をよくしていくために自分たちで考え、実践し、その成果を公の場で発表する、この一連の活動を通して、生徒たちのコミュニケーション能力の向上とリーダーシップの育成が図られており、生徒たちは大きく成長していきます。



▲実践発表会で取り組みを発表する生徒会役員の皆さん

### 研修会を見学しませんか

市内6中学校の新生徒会役員が一堂に集まり、春日市六中・生徒会サミット研修会を通して交流を深めます。

「生徒会とは」、「リーダー論」、「思いやり」などをテーマに、講義を受けたり、ディスカッションを行ったりします。

この研修会において、今後、各学校で取り組む活動についての目標の宣言を行います。

**日時** 12月1日(土)

午前9時～午後3時30分

**場所** 春日東中学校多目的ホール



▲昨年の研修会

### インタビュー



春日市青少年育成市民会議

事務局長 **田代 英幸** さん

たしろ ひでゆき

事務局長になって12年が経過しました。

当初から、青少年の健全育成のため、春日市ならではの取り組みをしたいと考えていました。PTA時代の経験から学校に目を向け、生徒会活動が活性化すれば学校も変わると考え、平成21年に「春日市六中・生徒会サミット」を初めて実施しました。

10回目を迎えた現在では、学校、自治会をはじめとするさまざまな団体の協力を得ながら、春日市ならではの教育イベントとして定着しています。

このイベントを経験した子どもたちの中から、司会者やサポーターと

して六中サミットを支援してくれる

人、成人式の実行委員や地域のボランティアリーダーとして活躍している人などがたくさん誕生し、次代のリーダーが確実に育っていると実感しています。

また、生徒たちの発表を参観した方々からは、「こんなに素晴らしい中学生が春日市で育っているんだ」、「将来が楽しみだ」という声が届いています。

子どもたちが学校生活をより良くしようと熱心に取り組んでいる様子を知ってもらうことで、大人たちの中に「地域で子どもや若者を支えていこう」という機運が高まっています。と思っています。

※市内には、子どもたちの健全育成のために活動している、さまざまな団体やボランティアなどがあります。取り組みに協力してもらえたり人や企業などを、随時募集しています。気軽に地域教育課に連絡してください。

# 自分のため、子どものために、すぐに相談を



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

# DVと虐待、巻き込まれる子どもたち

11月は、「女性に対する暴力を失くす運動」期間(12日～25日)と「児童虐待防止月間」です。

DV(ドメスティックバイオレンス)は、夫婦間の問題だけだと思われがちですが、DVと児童虐待は密接につながっており、子どもにも大きな影響を及ぼします。

## DVとは？

DVとは、配偶者やパートナーから加えられる身体的・心理的・経済的・性的な暴力のことです。

## DVを受けているサインかも

▽夫が帰ってくる時間になると、今日の機嫌はどうだろうと心配になり、緊張する

▽文句を言われるのではないかと、いつもビクビクしている

▽夫の出す物音に恐怖を感じる

このような気持ちになるのは、DVを受けているサインです。

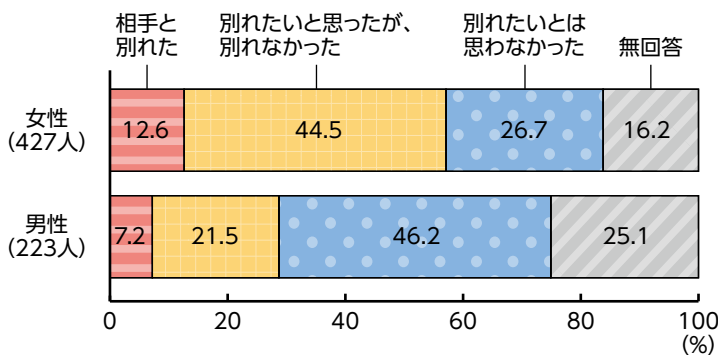
## DV被害の実態

「男女間における暴力に関する調査」(内閣府、平成29年公表)では、女性の約3人に1人、男性の約5人に1人が、「配偶者からの暴力の被害経験がある」と回答し、女性の約7人に1人は、何度も受けていると回答しています。

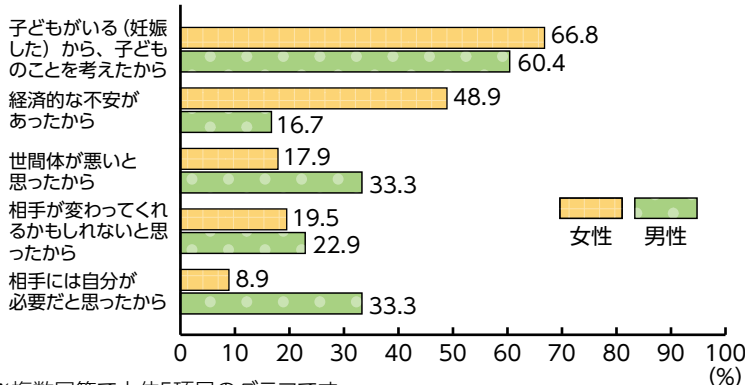
配偶者から被害を受けたとき、別れたいと思ったが別れなかったと回答した人は、男性より女性が多いという結果でした(グラフ①参照)。また、別れなかった理由は、「子どものことを考えたから」という回答が男女ともに多い回答でした(グラフ②参照)。

しかし、DVが日常的に起こる環境で子どもを育てることが、果たして子どものためになるのでしょうか。

配偶者から被害を受けたときの行動(グラフ①)



配偶者と別れなかった理由(グラフ②)



※複数回答で上位5項目のグラフです。

問い合わせ先  
人権市民相談課  
人権男女共同参画担当  
☎(584) 1201  
F(584) 1181

## DVが子どもに与える影響

近年、子どもの前で配偶者などに暴力をふるうといった、面前DVが急増していると警察庁が発表しています。

## DVの日撃による心理的被害

母親が父親から身体的、心理的暴力を受けるのを日常的に目にすることは、子どもの発達に甚大な影響を及ぼします。たとえば、頭痛、腹痛、夜泣き、夜尿、夜中に飛び起きて叫び声を上げる、うつ症状、情緒不安定、無気力、無感動、親への憎悪などです。また、不登校や他の子へのいじめ、落ち着きのなさ、自傷行為、摂食障害といった問題行動の背景に、親のDVがあることも少なくありません。

そして、男の子は父親を、女の子は母親を、一番身近なロールモデル（具体的な行動や考え方の模範となる人物）として成長するので、男の子はDV加害者に、女の子はDV被害者になりやすくなります。

## DV加害者から子どもへの暴力

東京都が行った調査では、妻に暴力をふるう人の64%が子どもにも暴力をふるっていることが明らかになっています。

## DV被害者から子どもへの暴力

DV被害の経験者で、子どもへの虐待経験があると回答した人は78%に上っています。DVによる支配とコントロールの中で、無力感や恐怖感から夫の命令のままに子どもへの虐待に加担する場合や、DV被害によって発生した心身の不調から、子どもの世話を十分にできなくなりネグレクト（育児放棄）になってしまう場合もあります。



## 子どもを救うためにも、一歩踏み出す勇気を

DVの本質は「支配とコントロール」です。被害者は力を奪われ無力になり、服従を強いられ、結果として自立する力を奪われます。だから、今行動できていないのは、あなたのせいではありません。

しかし、今後どう行動するかは、自分で決めることができます。自分のために、子どものために、一歩、踏み出す勇気を持ってみませんか。

### DVに関する相談窓口

- ちくし女性ホットライン（日曜日、祝日、年末年始を除く）  
▽月・水～金曜日：正午～午後7時  
▽土曜日：午前10時～午後5時  
☎（513）7335
- 県配偶者からの暴力相談電話  
▽月～金曜日（年末年始・祝日を除く）：午前8時30分～午後5時15分  
☎（584）0052

### 児童虐待に関する相談窓口

- ▽月～金曜日：午後5時～午前0時  
▽土・日曜日、祝日：午前9時～午前0時  
☎（663）8724
  - 県あすばる女性相談ホットライン  
▽月～日曜日（盆、年末年始を除く）：午前9時～午後5時  
※金曜日（祝日を除く）は午後6時～8時30分も開設します。  
☎（584）1266
  - 市男女共同参画センター（年末年始・祝日を除く）  
▽月～金曜日：午前8時30分～午後5時  
☎（584）1202
  - 児童相談所全国共通ダイヤル  
☎189（いちやく）  
※近くの児童相談所につながります。
  - 福岡児童相談所  
☎（586）0023
  - 子育て支援課子育て支援担当  
☎（584）1010
- ※秘密は堅く守られます。



## 市内でさまざまな催しを行います 12月3日～9日は「障害者週間」

問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1154

障がい者スポーツ大会の問い合わせ先 市身体障害者福祉協会  
☎ (581) 7225 ☎ (581) 7258

昭和50年12月9日、国連総会で「障害者の権利宣言」が採択され、日本では12月3日～9日を「障害者週間」としています。

この週間では、障がい者福祉への関心と理解を深め、障がい者が社会、経済、文化など、あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるための活動を行っています。

### ○街頭啓発(リーフレットと啓発物品の配布)

日時 12月3日(月)

午前7時30分～8時(予定)

場所 西鉄春日原駅、JR春日駅・大野城駅

### ○学ぼう！防災運動会

障がいのある人もない人も、楽しく参加できる運動会形式の防災訓練です。啓発ビデオ上映の後、チームで助け合いながら競う簡単な競技と、交流のためのダンスを行います。

日時 12月8日(土)

午後1時30分～4時30分(開場:午後1時)

場所 総合スポーツセンターサブアリーナ

定員 80人(申込先着順)

申込方法 ファックス、郵送、窓口のいずれかで申込書を提出する

※申込書は福祉支援課に置いています。

※手話通訳者と要約筆記者を配置します。

※一人で競技に参加することが難しい人は、できる限り支援者の同伴をお願いします。

### ○障がい者スポーツ大会(市身体障害者福祉協会主催)

スポーツ少年団の子どもたちと身体障がいのある人が参加するグラウンド・ゴルフ大会を行います。

日時 12月9日(日)

午前9時30分～午後1時(予定)

場所 総合スポーツセンターグラウンド



▲防災運動会で非常食準備競争を行う参加者



## 利用しませんか ひとり親家庭等日常生活支援事業

問い合わせ先 こども未来課母子児童担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1115

母子・父子家庭の人や寡婦を対象に、ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施しています。

この事業は、技能習得のための通学や疾病などで、生活援助や子育て支援が必要なときに支援員を派遣して、子どもの身の回りの世話や保育をするものです。利用するには、事前に登録と利用申請が必要です。なお、所得に応じて負担金が必要です。

利用回数(上限) 月に5日程度

利用時間 1時間を基本単位とし、原則として月に10時間程度

利用者負担金(1時間当たり)

○生活援助(利用者の居宅における支援の場合)

▷生活保護世帯または市町村民税非課税世帯: 無料

▷児童扶養手当支給水準の世帯: 150円

▷前記以外の世帯: 300円

○子育て支援(利用者の居宅以外での支援)

▷生活保護世帯または市町村民税非課税世帯: 無料

▷児童扶養手当支給水準の世帯: 70円

▷前記以外の世帯: 150円



## 平成31年2月1日(金)から証明書コンビニ交付サービス開始(予定) 利用にはマイナンバーカードが必要です

問い合わせ先 市民課市民窓口担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で、各種証明書が取得できるようになります。

土・日曜日、祝日、早朝・夜間、市外でも利用できる便利なサービスです。

**利用時間** 午前6時30分～午後11時

※年末年始(12月29日～1月3日)と保守点検日(不定期)は利用できません。

**利用できる店舗** セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、イオンなど(マルチコピー機設置店のみ)

**利用に必要なもの** マイナンバーカード、利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)

**取得できる証明書と手数料** 別表参照

### ○マイナンバーカードを申請しましょう

コンビニ交付サービスを利用するには、マイナンバーカードが必要です。

郵送、パソコン、スマートフォン、まちなかの証明写真機などで申請することができます(写真添付が必要)。

※カードの交付手数料は、初回のみ無料です。申請から受け取りまでに約1カ月かかりますので、早めに申請してください。

※詳しくは、マイナンバー総合サイト(<https://www.kojinbango-card.go.jp/kofushinse/index.html/>)をご覧ください。

### ○市役所の証明写真機で、直接申請ができます

市役所1階市民ホールに、マイナンバーカードの直接申請ができる証明写真機を設置しています。

**利用時間** 午前8時30分～午後5時(開庁日のみ)

**利用料金** 400円

### 【別表】取得できる証明書と手数料

証明書の種類	手数料	備考
住民票の写し	250円	市に住民登録がある本人または同一世帯の人の現在の住民票 ※本籍、続柄の記載の有無を選択できます。 ※住民票コードや個人番号は記載できません。
印鑑登録証明書	250円	市に印鑑登録している本人の証明書
戸籍全部・個人事項証明書(戸籍謄本・抄本)	400円	市に本籍がある本人または同一戸籍の人の現在の謄本(抄本) ※除籍や改製原戸籍は取得できません。
戸籍の附票の写し	250円	※住所が市外の方は、事前にマルチコピー機かパソコンで利用登録申請が必要です。登録完了まで1週間程度かかります。
所得証明書・所得課税証明書	250円	市に住民登録がある本人の最新年度の証明書 ※市で課税対象になっている人に限ります。 ※毎年6月10日に年度が切り替わります。

※窓口よりも手数料が50円安くなっています。



## 住民説明会を開催します 高齢者福祉施設・公園の整備について

問い合わせ先

▷高齢課指定指導担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 3090

▷都市計画課公園担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1143

市有地を活用し、高齢者福祉施設・公園の整備を予定しています。これにあたり、近隣住民説明会を開催します。申し込みは不要です。

**対象** 白水ヶ丘地区、天神山地区に居住または勤務する人

**日程** 11月24日(土)

**時間・場所**

▷午前10時～：天神山小学校多目的ホール

▷午後7時～：白水ヶ丘地区公民館

※2回とも同じ内容で、1時間程度を予定しています。

**内容** 事業目的、スケジュールなど

▷事業用地：旧ウト<sup>ぐち</sup>口中池緑地用地(白水ヶ丘1丁目)

▷用途：高齢者福祉施設(地域密着型特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所(各1カ所))、白水ヶ丘東公園

## 市スポーツフェスタ

### 自治会交流種目で大盛り上がり

10月8日、総合スポーツセンターなどで、春日市スポーツフェスタが行われました。

この日は、自治会交流種目として、ビーチボール、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、綱引きの4種目を実施。

自治会ごとにそろいのTシャツを着るなど、大人も子どもも、一致団結。競技も応援も、大いに盛り上がりました。



▲ビーチボール大会の様子

## 出前トーク「市長と語る」

### 650回を迎えました

平成13年から始まった出前トーク「市長と語る」。市長をはじめとする市の幹部職員が、毎年、市内全地区公民館を訪問し、地域住民の皆さんとまちづくりについての意見交換を行っています。

開始から18年目となる今年の9月28日、大和町地区の開催において、実施回数が650回となりました。今後も、市民の皆さんから寄せられる意見や提案に耳を傾け、市政運営に生かしていきます。



▲市の行政について説明する井上市長

## スタントマンが事故を再現

### 春日高校ちゃりんご安全プロジェクト

10月17日、高校生の自転車運転の交通マナーや安全意識の向上のため、春日高校1、2年生を対象に「ちゃりんご安全プロジェクト」が行われました。

スタントマンが、運転中の携帯電話やヘッドホンの使用、傘差しなど違反行為の実演や、車と自転車の衝突事故の再現を行いました。生徒たちは、交通事故の危険性を間近で感じ、交通ルールを再確認するきっかけになりました。



▲スタントマンによる衝突事故の再現

## 大人も子どもも楽しんだ

### 春日奴国あんどん祭り・春日市商工展

県営春日公園で、10月13日・14日に、春日奴国あんどん祭りが行われました。日暮れとともに、園内に多数設置されたあんどんに美しい灯りがとまり、訪れた人を魅了しました。

また、10月14日には春日市商工展も開催。市商工会員が持つ技術や自慢の商品の紹介、飲食バザー、ステージイベントなど盛りだくさん。2日間で延べ7万5,000人の来場者でにぎわいました。



▲カスケード広場(噴水前)で行われた市民ライブ



さまざまな大会で大活躍

## 輝く子どもたち

今年4月以降に、さまざまな大会で輝かしい成績（おおむね九州大会3位以上）を収めた市内の小中学生を紹介します（敬称略）。

### 春日西小

▷ 森 七海 (5年)：女子総合選手権（ドッジボール）  
全国大会出場

### 春日南小

▷ 白井優里奈 (6年)・白井瑛美理 (3年)：第42回ピ  
ティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会（速  
弾初級C部門） ベスト賞（ベスト14）



白井優里奈(右)、白井瑛美理(左)

▷ 原田 匠 (6年)：第18回全日本チアダンス選手権  
大会九州予選大会（HipHop部門中学生編成）第1  
位

▷ 田村隆之介 (4年)：オムロンカップ（ハンドボール）  
九州大会に相当）優勝

▷ 金田有季乃 (3年)：全農杯平成30年度全日本卓  
球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）出場、  
ロート製薬杯第36回全国ホープス卓球大会出場



金田有季乃

▷ 一世拓朗 (6年)、後藤一真 (6年)、田中 仁 (6年)、  
大坪 心 (5年)、立川皓大 (5年)、田中梁凱 (6年)：  
全国道場少年剣道大会全国大会出場

### 日の出小

▷ 飛田琴菜 (4年)：JOCジュニアオリンピックカップ  
全日本ジュニアテコンドー選手権大会準優勝



飛田琴菜(右)

### 天神山小

▷ 石川涼太 (5年)：公益財団法人日本民謡協会民謡  
民舞少年少女全国大会（小学4・5・6年生の部）  
優秀賞、第36回佐賀タンス長持唄全国大会（少  
年少女の部）優秀賞、第53回産経民謡大賞（少年  
少女の部）優秀賞

▷ 上田大雅 (5年)：第38回日本空手協会橋口忍杯  
空手道大会（組手の部小学5年生男子） 第3位

▷ 江原弘太郎 (4年)：空手界の明日のジョーをさがせ!  
2018第4回九州地区大会（小学校4年生男子の  
部）優勝

▷ 江藤朱里 (4年)・松永花音 (4年)：第18回全日本  
チアダンス選手権大会九州予選大会（Hip Hop部  
門中学生編成） 第1位

### 春日東中

▷ ソフトボール部：第45回女子九州中学校ソフトボ  
ール競技大会第3位

▷ 元木紅葉 (3年)：第40回九州中学校陸上選手権  
大会（女子800m）準優勝・（女子1,500m）第5位



春日東中の皆さん

### 春日野中

▷ 城山秀胤 (3年)：第40回九州中学校陸上競技大会  
（男子800m）第3位

▷ 三村はるな (2年)：第46回九州中学校水泳競技  
大会（100m背泳ぎ）優勝・（200m背泳ぎ）優勝

▷ 熊川菜穂 (2年)：第46回九州中学校水泳競技大会  
（100m平泳ぎ）第2位

## イベント Event

### みんなで見よう ふたご座流星群観望会(無料) 白水大池公園星の館

ふたご座流星群は、年に一度、この時期にしか見られない天文現象です。1月のしぶんぎ座流星群と8月のペルセウス座流星群と並んで三大流星群と呼ばれています。

誰でも参加できますが、高校生以下は保護者が同伴してください。

**日時** 12月14日(金)  
午後9時～11時

※悪天候の場合、中止になることがあります。

**場所** 白水大池公園星の館

**定員** 50人(申込多数の場合は抽選)

※結果は、締め切り後に通知します。

**申込方法** 11月28日(水)(必着)までに、往復はがきの往信面に住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレス(任意)、「流星群観望会参加希望」と記入し、返信面に住所、氏名を記入して送る

※複数人(家族など)で申し込む場合は、参加する人全員の氏

名、年齢を記入してください。  
**申込先** 地域教育課社会教育・読書推進担当(〒816-0833 大谷6-14)

**問い合わせ先** 白水大池公園星の館

☎(558)9099

📠(558)9023

✉ starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



### たのしみ隊 子どもたちに夢を サンタがプレゼントを届けます

「たのしみ隊」は、子どもたちに夢を与えることを目的に活動しているボランティアサークルです。

サンタクロースに扮して、事前に各家庭から預かったプレゼントを、クリスマスの時期に合わせて子どもたちに届けます。費用は掛かりません。

**対象** 未就学児が1人でもいる

家庭きょうだい児も対応可

**訪問日時** 12月23日(日)・(祝)

午後6時～8時

**定員** 30世帯(応募多数の場合には抽選)

**申込方法** 11月30日(金)(必着)までに、往復はがきかEメールで住所、氏名、電話番号、子ども全員の名前、年齢を書いて送る

※当選世帯には連絡後、自宅に説明に行きます。

**申込・問い合わせ先** たのしみ隊「COMET IN SANTA A」(〒816-0851昇町3-101かすがボランティアセンター内)

☎(501)1136

📠(581)7258

✉ tanoshimitaikasugacity@gmail.com



### 12月10日～16日 北朝鮮人権侵害問題啓発週間 拉致問題を考えるみんなの集い(無料)

北朝鮮から、5人の拉致被害者が帰国して15年以上が経過しました。しかし、いまだに多くの拉致被害者の消息はつかめず、

問題解決への道筋は見えていない状況です。

被害者の早期帰国や問題の解決のため、私たち一人一人が関心を持ち、認識を深めましょう。

**日時** 12月1日(土)

午後1時30分～3時30分(開場：午後1時)

**場所** ユニティのおがた大ホール(直方市山部364-4)

#### 内容

▽講演「北朝鮮！私の姉を帰せ！」

講師 横田拓也さん(北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長、拉致被害者横田めぐみさんの弟)

▽上映「拉致被害者御家族メッセージ」必ず取り戻す！愛する家族へ〜

**申込方法** 参加申込書をファックスで送る

※申込書は県ウェブサイト(<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kitachosen-shukan30.html>)から入手できます。

※当日の参加も可能です。

**申込・問い合わせ先** 県保護・援護課

☎(643)3301

📠(643)3306



## 安全安心ポイント

### 犯罪被害に遭ったときは相談を

福岡県警察は、犯罪被害に遭った人の心のケアを行う専用の相談窓口、犯罪被害相談「心のリリーフ・ライン」を開設しています。

女性の臨床心理士が相談に応じます。相談は匿名でも受けられます。「話せるかどうかわからない」、「なかなか言葉にできない気がする」と思っても、それぞれのペースに合わせてゆっくり話を聞きますので、1人で悩まず、相談してください。

○福岡県警察本部犯罪被害者相談「心のリリーフ・ライン」

**相談日** 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

**相談時間** 午前9時～午後5時45分

**相談先電話番号**  
☎(632)7830

**問い合わせ先** 春日警察署安

全安心まちづくり推進室  
☎(580)0110

# エコトピ

大切な地球を守るために

## エコドライブ推進月間

11月はエコドライブ推進月間です。紅葉狩りや温泉巡りなど、車で出掛ける機会が増えてきます。今回は家計や地球に優しく、安全面にも配慮した運転、「エコドライブ10のすすめ」を紹介します。

- ①ふんわりアクセル「eスタート」発進するときは緩やかにアクセルを踏む
- ②車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転を行う
- ③減速時は早めにアクセルを離す  
※エンジブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。
- ④エアコンを適切に使用する  
暖房の場合は、エアコンのスイッチをオフにする
- ⑤無駄なアイドリングはやめる
- ⑥渋滞を避け、余裕をもって出発する
- ⑦タイヤの空気圧を点検・整備する  
※タイヤの空気圧が適正値より不足すると、燃費が悪化します。
- ⑧不要な荷物は降ろす
- ⑨走行の妨げとなる駐車はやめる
- ⑩自分の車の燃費を把握する  
※日々の燃費を把握すると自分のエコドライブ効果が実感できます。

☎ <http://www.ecodrive.jp/>  
(参照：エコドライブ普及推進協議会)

問い合わせ先 環境課環境保全担当  
☎(584)1111(代) ☎(584)1147

### わくわく歴史体験 お正月に飾ろう しめ飾りづくり(無料)

小学生以下は保護者同伴で参加してください。

日時 12月15日(土)

午前9時30分～正午

場所 奴国の丘歴史資料館

定員 30人(応募締め切り後抽選し、12月5日(水)に当選者のみに連絡)

持ってくるもの はさみ

申込方法 11月30日(金)までに、電話、ファックス、Eメール、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※申し込みは、参加者本人か、その家族が行ってください。

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077  
nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp



### 健康 Health

### 子ども大人も食事で変わる 食のスタイルを見直そう 食育講演会(無料)

託児(生後3カ月以上で首が座った乳幼児、無料、先着10人(要申し込み)もあります。

日時 12月14日(金)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ3階視聴覚室

講師 比良松道一さん(九州大)

☎(501)0051

### 11月は 糖尿病予防月間 高血糖に気を付けましょう



高血糖とは、慢性的に血液中

学持続可能な社会のための決断科学センター准教授

定員 30人(空きがあれば当日参加も可)

申込方法 11月19日(月)～30日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134

☎(501)0051

にブドウ糖(糖)が増えすぎた状態をいいます。高血糖の状態が続くと、インスリンが十分に働かなくなったり、インスリンの分泌量が減ったりして、ますます血液中に糖が増えます。こうして発症するのが、糖尿病です。

糖尿病は、腎臓や目の合併症だけでなく、要介護の原因となる疾患にも関連があります。また、動脈硬化を引き起こし、高血圧や脂質異常症などの発症や重症化にもつながります。

○糖尿病を予防するためのポイント  
▽食事はよくかんで食べ、腹8分目にする  
▽食事は1日3食を規則正しく取る

▽たんぱく質を十分に取り、脂質は控えめにする  
▽緑黄色野菜やキノコ・海藻類などの食物繊維を多く含む食事をする

▽一汁三菜を意識してバランスよく食べる  
▽アルコールは適量にする  
▽筋トレ、ストレッチ、ウォーキングなど、できるだけ体を動かす  
▽適正体重を維持する  
▽喫煙しない

自分の血糖値を知るためにも、年に一度は必ず健康診断を受診しましょう。

糖尿病に関すること、その他健康に関することなどいつでも相談に応じています。

希望する人は問い合わせてください。

問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134

☎(501)1151

**つばを教えます  
かすがの郷  
介護者教室(無料)**

腰痛など、さまざまな体の不調に効くつばを教えます。

つばを知って、つらい腰痛を解消しましょう。

**対象** 在宅介護をしている人、または介護に興味のある人

**日時** 12月7日(金)

午前10時30分～11時30分(受付：午前10時～)

**場所** 高齢者総合ケアセンター

かすがの郷(塚原台3-1-29)

**講師** 今村宣子さん(フレアス 在宅マッサージ所属)

**定員** 20人(申込先着順)

**申込方法** 電話で、参加人数と交通手段を知らせる

**申込・問い合わせ先** かすがの郷 ☎(595)60600

☎(595)63691

**子育て Parenting**

**親子で交流しましょう  
参加しませんか  
はじめまして♪あかちゃん**

市内に居住する生後2～6カ月(平成30年6月～9月生まれ)

の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友だちづくりを応援する教室を開催しています。

月齢が近い子どもとの親子同士で、交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

**日程** 12月4日(火)・7日(金)

**時間** 午前10時30分～11時30分

**場所** 須玖児童センター

**内容** 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談(希望者のみ)

**定員** 15組(申込先着順)

**申込方法** 11月16日(金)～30日(金)の午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前・生年月日、居住地区、電話番号を伝える

**申込・問い合わせ先** こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573)2431

☎(584)7739

☎sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp

**春日風土記**

第328号



春日の地名

地名とは 1

いまさら「地名の意味か」と思われるかもしれませんが、実際に地名の聞き取り調査をしていて、いつも自問してきたのが「地名とは何か」ということでした。国語系の辞典で「地名」と引くと、大体「土地の名」など、ごく簡単に説明されています。インターネットで調べると、「特定の地点や区域に対して付けられる固有名詞」などと出てきます。具体的な例として、山・海岸・川・湖沼・湾・海などの自然物、集落、さらに行政上の必要からつくられた国・市町村や人工物の道路・公園・城など、とにかく地表に呼び名があれば、それが地名となるようです。しかし、地名の中には新しく付けられたり、いつのまにか消えたりしていくものも少なくありません。さらにやっかいなのは、行政的に境界が定められた地名は別として、「区域」がはっきりしなかったり、人によって呼び方や文字表記が違ったりと、その範囲がまちまちの例もよくあります。

そこで私たち郷土史研究会が始めにお手本としたのが、地名の表記と区域がはっきりしている「明治十五年字小名調」です。この調査は、明治初期に福岡県が行ったもので、まだ大字とか小字という言い方はなかったのでも、「字小名調」となっています。現在でいえば、「小字調べ」ということになるでしょう。大字・小字という地域区分の単位は、明治22年の「町村制」施行によってできた用語です。現在の春日市を例にとれば、明治22年4月1日、江戸時代から続く旧那珂郡の下水村、小倉村、須玖村、上白水村、春日村の5カ村が合併し、その中で一番面積が大きかった春日村の「春日」をとって新・春日村としました。このときから旧村の「村」は新しく「大字」という地名の単位になりました。大字の下の単位は小字ですが、実際には「字」と呼ばれることもあり、省略されることも多かったです。例えば、昭和5年に出された京都帝国大学発行の『筑前須玖史前遺跡の研究』の中では、現在の須玖岡本遺跡の所在地

を「筑紫郡春日村大字須玖(原文ママ)字岡本」と表記したり、「筑紫郡春日村大字須玖小字岡本」としたり、単に「須玖岡本」と書かれたりしています。これで分かるように、行政的地名は「市制」、「町村制」施行によって、県▽市郡▽町村▽大字▽小字と単位区分されて、区域と地名がはっきりするようになりました。この頃、大字須玖の下には岡本を含め91の小字がありました。ところが、この「町村制」による「大字須玖」という地名も、昭和61年以降「町界町名地番整備事業」により須玖北・須玖南・日の出・桜ヶ丘・岡本・弥生の6つの町名に変わりました。

春日市郷土史研究会

平田善積



▲書籍「筑前須玖史前遺跡の研究」

## 大人と同じ食材を使った 離乳食の作り方を学ぶ 離乳食教室

託児(原則として生後5〜8カ月児、1人300円、先着順15人、要申し込み)もあります。  
対象 生後5〜8カ月児の保護者

日時 12月26日(水)

午後1時30分〜3時(受付：午後1時〜)

場所 いきいきプラザ

内容 離乳食の進め方の講義、調理実習、試食

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)  
持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具

申込方法 11月15日(水)〜29日(木)

に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポート課成人保健担当

☎(501)1134

☎(501)0051



## 環境 Environment

### うちエコ講座

### お家も体もすっきり

### 台所で使う石けん&手作り化粧品

自然にも体にも優しい、廃食用油をリサイクルした石けんや、身近にあるもので化粧水・入浴剤などを作ります。

対象 市内に居住する人

日時 12月5日(水)

午前9時30分〜11時30分

場所 ふれあい文化センター実習室B

材料費 300円程度

定員 20人(申込先着順)

申込方法 11月15日(水)〜30日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課環境保全担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1147

✉ kankyoo@city.kasuga.fukuoka.jp

### 春日大野城

### リサイクルプラザ

### 第4回リサイクル展示会

ごみとして持ち込まれた再利用できる自転車の販売と、スチール家具類(陶器などを含む、以下同じ)の譲渡を行います。

対象 春日市・大野城市に居住している人

展示期間 12月4日(火)〜9日(日)

(8日(土)を除く)

時間 午前8時30分〜午後4時

場所 春日大野城リサイクルプラザ

展示品目 自転車(約30台)、スチール家具類(約100点)、日替わり品(希望者はマイバッグ持参)

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参した62円がき(表面に申込者の住所、氏名を記入、裏面は無記入で白紙)と一緒に提出する

注意事項

▽来場者(本人)の申し込みに限ります。

▽自転車・スチール家具は1住所で各1点まで申し込みます。

▽同一住所(2世帯も含む)で複数はがきでの申し込みの場合、全て無効とします。

▽自転車は、1台2600円(防犯登録料600円を含む)が必要で

▽自転車の申し込みは、前回の当選(当選辞退も含む)から1年以上経過した人が対象です。

▽スチール家具類の当選後、引き取りがない場合、その後の1年間は申し込みができません。

抽選・引き取り

▽申込多数の場合は、12月12日(水)の午前9時に抽選を行い、抽選結果を申込者全員にはがきで知らせます(12月14日(金)発送予定)。

▽当選品は、12月17日(月)〜21日(金)の午前9時〜午後3時30分に引き取ってください(引取期間厳守)。

問い合わせ先 同プラザ

☎(596)7066

☎(595)4140

相談 Consultation

専門職による  
くらし・事業  
なんでも相談会(無料)

司法書士、土地家屋調査士、不動産鑑定士、行政書士、社会保険労務士、弁理士、中小企業診断士、弁護士、公認会計士、税理士のアドバイスが受けられます。

日時 12月8日(土)

午前10時〜午後4時

場所 福岡市健康づくりセンター

一あいれふ10階講堂(福岡市中央区舞鶴2-5-1)

定員 100人(先着順)

問い合わせ先 福岡専門職団体連絡協議会事務局(県司法書士会)

☎(714)3721

☎(714)4234

▽当日問い合わせ専用電話

☎090(9483)5407

## 募集 Recruitment

### 平成30年度第5回

### 抽選方式

### 県営住宅入居者募集

今回、新たに子育て世帯向けにリフォームした住戸の募集も行います(内覧会予定：12月7日(金)〜9日(日))。

※詳しくは募集案内書を見てください。

※申込手数料は不要です。

募集案内書配布期間 11月28日(水)〜12月26日(水)

※募集案内書は、市役所(総合案内・管財課)、いきいきプラザに設置します。なくなり次第配布を終了します。

申込期間 12月17日(月)〜26日(水)

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

☎(722)1181

## 平成31年4月採用 市社会福祉協議会 一般事務職員(正職員)募集

職務内容 地域福祉活動推進支

援、法人運営などの業務

受験資格 次の全てを満たす人

▽平成5年4月2日以降に生まれ  
れた人

▽社会福祉士または精神保健福  
祉士の資格を有する(当該資  
格取得試験の受験資格を有す  
る人を含む)

▽普通自動車運転免許を有する  
(平成31年3月31日までに取  
得見込の人可)

採用予定人員 1人

選考方法

▽1次試験…書類審査

▽2次試験…筆記試験

▽3次試験…面接試験

応募方法 11月30日(金)まで、

必要書類を提出する

※募集要項などは、市社会福祉

協議会ウェブサイト(<http://www.kasuga-shakyo.or.jp/>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市社会福

祉協議会事業総務課総務担当

☎(581)7225

☎(581)7258

📠(581)7258

### 講演・講座 Lecture

#### 夢をカタチに

#### 女性のためのプチ起業初級講座

#### 1回目(全3回)(無料)

「自分の『好き』を生かせる仕  
事がしたい」、「家事・子育ての  
合間にちよっとだけ稼ぎたい」、  
「自宅で小さなサロンを開いて  
みたい」

そんな女性のための3回連続  
講座です。

託児(生後5カ月～4歳、1  
人300円、先着6人、12月3  
日(月)までに要申し込み)もあり  
ます。

対象 起業を検討している、ま

たは既に起業している女性

日時 12月12日(水)

午前10時～午後0時30分

場所 男女共同参画センターJ

よなさん

内容

▽第一部…講座(資格0、資

金0、お客様0からできる!

～起業から生き残るコツ)

▽第二部…交流会(人脈作り、

商品・サービスへの相互アド

バイスなど

※既に起業している人は、商品  
やパンフレット、名刺などを  
持ってきてください。

講師 高口知子さん(県よろず

支援拠点コーディネーター、

起業コンサルティング会社経

営)

定員 先着20人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、

Eメールのいずれかで、居住

している市町村名、氏名、年

齢、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 人権市民

相談課人権男女共同参画担当

☎(584)12001

📠(584)1181

✉lyonasan@city.kasuga.

fukuoka.jp



## 木版画ワークショップ

### 来年の干支

### イノシシを彫ろう

手本を数パターン用意してい

ます。

対象 小学4年生以上

日時 12月8日(土)

午後7時～9時

場所 ふれあい文化センター実

習室B

講師 吉村 形さん(彫刻家・

スタジオケイ代表)

参加費 2000円

定員 25人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、2

B鉛筆、消しゴム、汚れても

良い服装

申込方法 電話かEメールで氏

名、電話番号、Eメールアドレス

レス(持っている人を伝える

申込・問い合わせ先 櫛の森美

術館 吉村

☎060(6669)0123

✉keihannktsart@gmail.com

### 周りのいないでなく 気づいてないだけ

### LGBT(性的少数者)人権講演会(無料)

ある日、子ども、家族、友人

などからLGBTであることを

告げられたら、あなたはどうし

ますか。

LGBTの人たちは、20人に

1人の割合でいると推定され、

県内だと約25万人にもなります。

しかし、無理解や偏見を恐れ

て、周りに伝えることができな

い人が多いのが現状です。

LGBTについて学び、私た

ちができることについて考えて

みませんか。

託児(生後5カ月～4歳、無

料、先着6人、11月27日(火)まで  
に要申し込み)と手話通訳もあ  
ります。

また、講演終了後に、人権擁  
護委員による特設人権相談を、

市役所2階205会議室で行い  
ます(無料)。

日時 12月5日(水)

午前10時30分～正午

場所 市役所2階大会議室

テーマ 大人は気づきにくい：  
LGBTの子どもたち

講師 五十嵐ゆりさん(NPO

法人Rainbow Soup

代表)

申込方法 電話、ファックス、

Eメールのいずれかで居住し

ている市町村名、氏名、連絡

先、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 人権市民

相談課人権男女共同参画担当

☎(584)12001

📠(584)1181

✉lyonasan@city.kasuga.

fukuoka.jp



▲おもてなしレインボー  
ガイドブック(講座で  
使用する冊子)

## 相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

### 法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584)1148  
第3水曜日(8月を除く)/10時~16時/市役所/  
第1水曜日9時以降の平日に電話予約/先着15人
- 春日市消費生活相談 ☎(584)1155(☎兼用)  
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/  
月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- 定例行政相談 ☎(584)1111(代)  
国の行政に関すること/第4火曜日(10月を除く)/10時~15時/市役所
- 福岡県交通事故相談所 ☎(643)3168 ☎(622)0403  
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

### 子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども・子育て相談センター ☎(584)1015 ☎(501)0051  
月~金曜日/8時30分~17時/いきいきプラザ
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちにはやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023  
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931  
月~金曜日/9時~17時/第1・3土、日曜日/9時~16時  
福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター(ひとり親サポートセンター)

### 高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589)6227 ☎(589)6228
- 南地域包括支援センター ☎(595)8188 ☎(595)6069  
月~金曜日/8時30分~17時

### 人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)  
第1火曜日(6月を除く)/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881  
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

### 暴力・DV・セクハラの相談

- 春日市男女共同参画センター ☎(584)1202  
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335  
月・水~金曜日12時~19時/  
土曜日10時~17時(祝日、年末年始を除く)
- 福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584)1266  
月~日曜日/9時~17時(祝日を除く金曜日のみ18時~20時30分)/  
福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

### 不安・悩みごと

- 福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632)7830  
月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
- 心配ごと相談 ☎(581)7225  
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343  
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり  
(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

奴国の丘歴史資料館  
☎(501)1144  
☎(573)1077



▲住吉神社の庚申塔

この庚申塔は、お地蔵さまなどと同じように、町や村の境やつじに祭られている石の神様です。  
住吉神社の左横にある庚申塔は、花こう岩の正面に「猿田彦大神」と刻まれ、左側面に「明和八年(1771年)」と彫られています。  
猿田彦神は「お庚申さま」とも呼ばれ、集落の入り口やはずれにあり、境の神として、疫病や災害から守る役割も持っていました。



## 小倉地域の文化財

〜ムラの庚申塔〜

小倉地域には二つの庚申塔があります。一つは小倉薬師堂の境内に、もう一つは住吉神社の左横にあります。



## コミュニティ・スクール世代

冬の気配を感じ始める10月中旬、北海道三笠市で「全国コミュニティ・スクール研究大会」が開催されました。春日市の研究成果も発表され、私も取材を兼ねて参加してきました▼コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域が一体となつて学校運営に取り組み、制度で、春日市のまちづくりの特色の一つです。その先進地として、6年前の第1回大会は、春日市で開催されました▼今年のテーマは「ふるさと回帰」。過疎化が進む地域での郷土愛を育む活動や、学校と地域や保護者がつながるための取り組みなど、さまざまな成果が発表されました。子どもが育む春日市の活動も、全国の注目を集めました▼教育を受けた年代により「〇〇世代」と称されますが、これから社会へ出ていく春日市の「コミュニティ・スクール世代」の活躍が楽しみです。

◎



## みんなで春をつくろう

みんな春通信  
vol.2



### スポーツの振興から市民の健康づくりまで (一社)春日市体育協会

市内にはさまざまなスポーツ関係の連盟や協会があります。これらの団体と連携し、スポーツの振興に取り組んでいる「市体育協会」取材しました。

「体育協会では、具体的にどのような活動をしているのですか。」

協会には、23の加盟団体があり、約5000人も会員がいます。

スポーツやレクリエーションに携わる皆さんと連携し、各団体の充実・強化をはじめ、市民へのスポーツ普及、健康づくりなどの取り組みを行政と共に進めています。

「現在、力を入れている活動はありますか。」

協会発足当時の活動は、各団体と行政とのパイプ役となる「お世話係」のような印象でした。しかし、協会の担うべき責務はもっと大きいはずだ

と考え、今まで関わりのなかった人たちとも協力し、障がい者スポーツの発展や国際交流、地域のスポーツ振興などにも取り組んでいます。

スポーツをきっかけに、誰かに必要とされること、頼りにされることが私たちの活動のやりがいだと感じています。協会ではさまざまなイベントも実施されていますね。

11月25日(日)には、白水大池公園で「走ろう大会 ラン&ウォーク」を開催します。

日頃の練習の成果を発揮しようとして、子どもたちが一生懸命に走る姿には毎年感動させられます。市民の皆さんもぜひ応援に来てください。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当 ☎(584) 1111(代) ☎(584) 1145